

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入して

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名:	助田 陽一	会員番号:	12995	事務局整理記入欄	北海道
分水嶺区分	P1451尾根~H074三国山~H075三国峠	(3) 山行日:	2005年	4月	11日	(4) 天候:	晴れ

(5) 参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

助田 陽一	12995	大崎 勝子	13269				
助田 梨枝子	12996						
田島 祥光	13058						
北守 清	13077						
計		5名		計			

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	P1451尾根C2~三国山JP~三国峠(上川町側)												
アプローチ:	帯広~三国峠~石北峠												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11) 事項等
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	P1451尾根C2	石北峠	143	8	19.9	43	35	45.8	1,506		8:30		
分水嶺到達点	P1451尾根	々	143	8	24.7	43	35	47.3	1,527	8:35	8:40	B-4	
H074	三国山JP	々	143	8	33.6	43	35	42.5	1,537	8:50	9:00	B-4	(9)・
分水嶺離別点H075	三国峠												
歩行終了点	三国峠(川上町側)	石北峠	143	7	40.1	43	35	34.6	1,130	10:10			(9)
											総歩行時間(休憩時間を除く):	1時間	
											分水嶺	0.3km	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点


(9) 水および植生に関連した特記事項

分水嶺及び下山ルートは、タテカンバ、白樺及びびか灌木の自然林

(10) その他の特記事項

三角点のある三国山(P1541.4)は分水嶺分岐から東へ300mほどの位置にある。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 吹雪がやみ樹氷の朝を迎える

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。

--



吹雪がやみ樹氷の朝を迎える

ください。

- 167

名

の特記
の関係

(10)

10分







